



県内随一の紅葉美を満喫

紅葉の養老溪谷を訪ねて

ふれあいウォーク

毎回参加希望者が殺到する「ふれあいウォーク」が、11月16日(日)、紅葉の美しい養老溪谷で実施されました。

この催しは、気軽に楽しく運動しながらの体力づくりを目的として行われ、春と秋の年2回開かれています。

7時30分。集まったみなさんはバスに分乗して出発。養老溪谷到着後、リュックを背負い大福山へ。房総の秘境といわれ少々きつい坂道も、ここは県内随一の紅葉の名所で見渡せば溪谷を彩るモミジの美しさに疲れしらず。お昼には、仲間と一緒にお手製弁当と温かい豚汁を食べて、心もおなかも大満足。

「次回も参加したいね」の声とともに秋の一日が終わりました。



心もお腹も大満足

“子どもたちとともに楽しい1日”

上堺地区福祉のつどい

高齢化が進む現代、お年寄りに楽しく生き甲斐のある生活を送ってもらおうと、上堺小域地域ぐるみ福祉ネットワーク(及川有朋会長)が主催し、町社会福祉協議会が後援した、「第6回上堺地区福祉のつどい」が、11月1日(土)、上堺小学校を会場に開かれました。

当日、9時から始まったグラウンドゴルフでは、「ねらいを定めて打つんだよ」と小学生がお年寄りのアドバイスを受けながら一緒にコースを回り、その後、場所を体育館に移してからは上堺小学校6年生による劇



子どもたちの劇に笑顔がこぼれる

や合唱、地区の有志の方々による芸能発表などが行われました。また、ボランティアの人たちが、前日から仕込み、用意してくれたお弁当を、子どもたちとおじいちゃんおばあちゃんがおしゃべりしながら一緒に食べ、お年寄りのみなさんの「楽しい1日だったよ」の言葉に、子どもたちも大変うれしそうでした。



この日のために練習してきました